



malaria
NO MORE
japan

2012年度活動報告

(2013年2月28日～2013年6月30日)

Malaria No More Japan
June 28, 2013

事務所： 東京都千代田区麹町3-7-4 秩父屋ビル8F
(株式会社販売促進研究所 内)
Tel: 03-3230-2553 Fax: 03-5275-2020
Website : <http://www.mnmj.asia>

2012年度活動報告

マラリア・ノーモア・ジャパンは、2月14日 東京都よりNPO法人として認証され、2月28日 法人登記をし、正式活動を開始いたしました。

- NPO法人設立正式発表／記者向けラウンドテーブル開催(2013年3月15日)
- 多言語(英・中・韓国語)Webサイト開設(2013年3月4日)
- 「世界マラリア・デー(4月25日)」一連の「Children & Smile」キャンペーン開催
(2013年4月3日～6月18日)
 - ◆Web番組配信(計6回)
 - ◆記者会見 @日本記者クラブ
 - ◆ドラマ「Mary and Martha」上映会 @早稲田大学
 - ◆イベント(TICAD Vパートナー事業) @ラ・チッタデツラ川崎
- 日本未放送新作ドラマ「Mary and Martha」PR活動
- 「Run for Africa」協賛開催(TICAD Vパートナー事業)(2013年6月1日)



メディア掲載

- 2013年3月『国際開発ジャーナル』
- 2013年4月『毎日新聞 4/20』(川崎イベント告知)
- 2013年4月『東京新聞 4/25』(川崎イベント告知)
- 2013年4月『神奈川新聞 4/30』(川崎イベント開催報告)
- 2013年5月『日本記者クラブ会報誌』
- 2013年5月『The Japan Journal 5』
- 2013年5月『中央公論 June』
- 2013年5月『朝日新聞 「ひと」』
- 2013年6月『Japan Medical Society June』



NPO法人設立正式記者発表

2月14日に所轄庁である東京都よりNPO法人として認証を受け、
2月28日にNPO法人として法務局へ登記しました。



正式にNPO法人マラリア・ノーモア・ジャパン設立および今後の活動について
の記者発表の場として、3月15日に記者向けにラウンドテーブルを行いました。

記者の方など12名にご出席いただき、数多くのご質問もいただき、予定時間
をオーバーする形で盛況に終わることができました。



「世界マラリア・デー」

4月25日の「世界マラリア・デー」を前後して、「Children & Smile」と題してキャンペーンを行いました。(2013年4月3日～6月18日)



■ メッセージ

- 1) 毎年4月25日は「世界マラリア・デー」である
- 2) 1分間に一人、マラリアで子どもが命を落としている
- 3) マラリアは、予防も治療も可能な疾病である
- 4) \$10(1000円)で、マラリア予防に大きく役立つ (蚊帳)
- 5) \$1(100円)で、子ども一人の命を救える (診断キットと初期治療薬)
- 6) 2013年を日本およびアジアにおける「マラリア撲滅元年」にする

■ キャンペーン活動

- 1) Web番組配信(計6回／4/3、4/17、4/25、4/29、5/16、6/18)
- 2) 日本記者クラブにて記者会見 RBM(4/22) Malaria No More Japan(4/25)
- 3) 早稲田大学にて‘Mary and Martha’上映会 (4/23)
- 4) 川崎 ラ・チッタデッラにてイベント (4/29)

Web番組配信



■ 第1回

4月3日 19:00 - 20:00 ニコニコ生放送・USTREAM

ゲスト: 長崎大学 高木名誉教授



■ 第2回

4月17日 19:00 - 20:00

ニコニコ生放送・USTREAM

ゲスト: オスマン・サンコン氏



■ 第3回 「世界マラリア・デー」スペシャル

4月25日 19:00 - 21:00 DOMMUNE

ゲスト: Anyango氏



Web番組配信

■ 第4回

4月29日 13:00 - 20:00 ニコニコ生放送

ゲスト:オスマン・サンコン氏、ピーター・バラカン氏、Anyango氏、
辻コースケ氏、U-zhaan & 七尾旅人



■ 第5回

5月16日 19:00 - 20:00

ニコニコ生放送・USTREAM

ゲスト: ルー大柴さん



■ 第6回

6月18日 19:00 - 21:00 USTREAM

ゲスト: 旅[∞](たびはち)プロジェクト



日本記者クラブ会見



■ 4月22日 Roll Back Malaria Partnership (RBM) 会見

Time: 11:00-12:00

登壇者:
(RBM特別代表)
Astrid ヘルギー王妃
Nato RBM事務局長



■ 4月25日 マラリア・ノーモア・ジャパン会見

Time: 15:00-16:00

登壇者:
神余理事長
水野専務理事



ドラマ「Mary & Martha」PR活動



アカデミー主演女優 ヒラリー・スワック主演

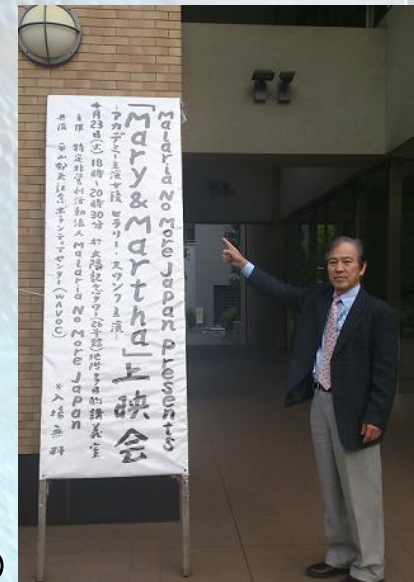
息子をマラリアで亡くした女性たちの悲しみとマラリア撲滅のために立ち上がる強さを描いた感動のヒューマン・ドラマ(日本ではドラマ未放送)



■ 4月22日

駐日ベルギー大使主催、RBM特別代表 Astridベルギー王妃
来日歓迎昼食会にてドラマDVD配布(46名)

(視聴者80名)



■ 4月23日

「世界マラリア・デー」を記念して、日本未公開ドラマ特別
上映会開催 於)早稲田大学 大隈記念タワー地下多目的ホール



■ 4月25日

* Dommune Web番組内にて紹介

* ドラマDVDをGlobal Health関係者(100名)へ送付

- 4月29日: 13:00 – 20:00
- * 13:00～ : Talk and Live concerts



- * 18:30～ : Projection Mapping



ラ・チッタデッラ川崎

マラリア・ノーモア・ジャパン(MNMJ)主催イベント



みんなでマラリアをぶっつぶせ!!!

ビルの壁に現れる“蚊”をやっつける巨大ゲームが登場!
話題のプロジェクションマッピングやスペシャル音楽ライブ、
飲食・雑貨ブース等、お楽しみ盛り沢山で一日中楽しめる!
川崎ラ・チッタデッラ 噴水広場に家族、友達と一緒に集合しよう!

<http://www.mnmj.asia/event/cs/>

《日時》2013年4月29日(月・祝) 13:00 START

《会場》川崎ラ・チッタデッラ噴水広場 《料金》入場無料

【音楽ライブ】Anyango & 辻コースケ / U-zhaan & 七尾旅人
【トークライブ】オスマン サンコン/ ビーター・バラカン & Anyango



**malaria
NO MORE
japan**

今なお、世界人口の約半分がマラリア感染の脅威にさらされています。
サハラ以南のアフリカで多く発生し、その多くは5歳以下の幼児が犠牲となっています。

マラリア・ノーモア・ジャパン(MNMJ)では日本でのマラリアへの認知と理解を深める活動を積極的に進めています。
今回のキャンペーンイベントを行う事により、一人でも多くの方がマラリアの現状に興味を寄せるきっかけとなる事が、
マラリアに苦しむ子供たちの手助けの第一歩となり、子供たちの笑顔につながるお手伝いになると考えております。

マラリア・ノーモア・ジャパン(MNMJ) オフィシャルサイト ▶ <http://www.mnmj.asia/>

《イベントに関するお問合せ》DISK GARAGE 050-5533-0888(平日12～19時)
《NPO法人に関するお問合せ》Malaria No More Japan 03-3230-2553(会社代表)

後援:  Ingram / 川崎市 / 公益社団法人川崎市医師会

第5回 東京アフリカ開発会議(TICAD V)パートナー事業 「Run for Africa」へ協賛

■ 目的

「ランナーに出来る国際貢献」

マラソンを通じてアフリカへの関心を持ってもらう

参加費の一部でマラリア予防蚊帳をセネガルへ送る

■ 概要

日時： 6月1日(月 祝) 10:00-15:00

場所： 横浜 日産スタジアム

参加ランナー： 1,002人

ゲスト： エリック・ワイナイナ氏、
ダニエル・ジェンガ氏、
イボンヌ・チャカチャカ氏 他

主催： 一般財団法人mudef

共催： 横浜市、日刊スポーツ新聞社

協賛： 住友化学、Malaria No More Japanほか

後援： 外務省、JICA、UNDP、UNHCRほか



Run for Africa



Partners, Founders and Supporters

[マラリアとは](#) [活動報告](#) [現地からのメッセージ](#)

寄付について [ビジョン・宣言](#) [プレスリリース](#) [MNMJについて](#) [サポーター](#)

PARTNER / FOUNDERS



EXXONMOBIL

エクソンモービルは、マラリア撲滅においてリーダー的役割を果たす企業です。マラリア・ノー・モアはアフリカでのマラリア撲滅を前進させるに当たり、エクソンモービルを主要な戦略的パートナーとして位置付けています。



住友化学
SUMITOMO CHEMICAL

住友化学株式会社

なぜ、「マラリア」、「アジア、アフリカ」への支援に取り組んでいるのかと問われることがあります。住友の事業精神の特徴を表す言葉「自利利他公私一如」。これは、「住友の事業は自社の発展のみではなく、社会にも貢献するものでなければならない」という意味で、単なるチャリティ（慈善活動）ではなく、会社の事業活動を通じて豊かな社会の実現に貢献することだと考えています。その一つの例が「マラリア」、そして「アジア、アフリカ」支援なのです。



ALMA



ROLL BACK MALARIA



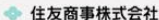
Malaria No More



Malaria No More UK



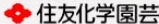
大日本住友製薬



住友商事



住友アグロインターナショナル



住友化学園芸



レインボー薬品



田岡化学工業